



南条つ子

南条つ子は 進んで学ぶ子

南条小学校だより

R2.7.10

No.21

思いやりのある子

かっぱいやりぬく子

目標 ともに学び 豊かな心で未来を切り拓く子の育成



○ みんなの願い（なかひま・1年生）

先週、なかよし・ひまわり学級の子どもたちと1年生の子どもたちで作った七夕飾りが、中ホールの掲示板に掲示されています。子どもたち一人一人が短冊に書いた願いごとには、いろいろな内容がありました。

まず一番多かったのが、「○○（職業など）になりたい」というもので、14人いました。人気があるのは、サッカー選手とケーキ屋さんでした。（それぞれ3人と2人）また、第2位が「○○ができますように（上手になりますように）」という願いで12人。その内容は、勉強や水泳、縄跳び、自転車、バレエ、スノーボーなど、いろいろありました。第3位が「ゲーム（スイッチ）がほしい」と書いた子が6人、第4位には今の大変な状況のせいか、「コロナがなくなりますように」と書いた子が3人いました。



私の小学校低学年の頃の願い（将来の夢）は、大工さんになって親に家を建ててあげること、4年生の頃からはずっと学校の先生になることでした。（こちらは叶えました。）

将来の職業や技術の向上に関しては、これからの努力次第で叶えられると思いますので、実現を目指して頑張りたいと思います。

○ 河野の梅：『黄金の梅』

中ホールが、梅の良い香りに包まれています。その名も『黄金の梅』。福井県で開発された「新平太夫」という品種だそうです。

9日(木)の給食が、山海里ふるさとランチということで、ゼリーになって登場しました。とてもおいしかったです。

1月9日 山海里ふるさとランチ。南越前町の特産品を使った特別デザートが町の補助により登場！

第1位 黄金の梅ゼリー。フルーツのような香り。

限定生産品 黄金の梅（完熟梅）。日本海を望む南越前町河野地区は、冬でも比較的温暖で降雪量が少なく、良質な梅が育つ地域です。そこで梅木で完全に熟し、自然落下をさせて収穫する完熟梅が注目されています。「黄金の梅」は、福井県で開発された「新平太夫」という品種です。果肉は皮が薄くジューシーで、桃や杏のようなフルーティーで芳醇な香りが特徴です。



黄金の梅ゼリー

○ 給食の様子

7月9日(木)から、給食の品数が増えました。やっと元にもどり、お盆の上にもぎやかになりました。

また、初めて給食当番をする1年生も、とても上手に配膳していました。給食を取りに来る子どもたちもきちんと距離をとって、静かに並んで待っていました。



1年1組

1年2組

ルールを守って、しっかり取り組んでいる様子を見るのは、とても気持ちが良いものです。

【愛情いっぱい】の古代文字（左下に「包」という漢字を使ったので、次のような内容に）学校だより『南条つ子』第10号で、「乳」の古代文字を紹介しました。



母親が赤ちゃんをしっかり抱きしめ、赤ちゃんは口を開けて一生懸命に乳を飲んでる形を表しています。

他にも、親の子どもに対する愛情が感じられる字を3つ紹介します。

Q1



人のお腹の中に赤ちゃんがいる形を表しています。

答えは、「包」です。（使い方：包装、包む）

Q2



赤ちゃんに産着を着せ、おんぶしている形を表しています。

答えは、「保」です。（使い方：保健室、保つ）

Q3



母親が子どもを抱く形を表しています。左側には「子」、右側には「女」（母親）の古代文字が見えます。（反転している古代文字もあります。）

答えは、「好」です。（使い方：好感度、好み、好き）

子どもがだんだん成長してくるにつれ何となく恥ずかしく感じるものですが、（新型コロナウイルス感染症対策を意識しながら）たまにはスキンシップをとるのも良いかもしれません。

【校長のひとりごと】

「情けは人のためならず」ということわざがあります。「人に情けをかける（親切にする）と巡って自分に良いことが返ってくる」という意味ですから、積極的に親切を心がけるべきであるということです。間違っても、「親切にするのはその人のためにならない」という意味で理解している人もいますが・・・

最近、どんな親切をしましたか？ また、どんな親切をしてもらいましたか？ 親切をしたりされたりすることで、「ありがとう」の言葉がたくさん飛び交うようになってほしいです。

